

企画展 **未知の花を求めて**

— 牧野富太郎が命名した希少な植物 —



石川美枝子筆 ヒメタニワタリ

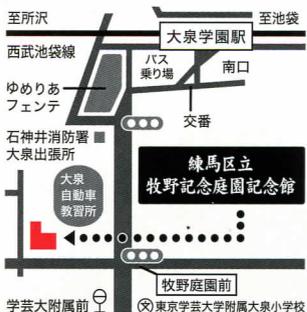
牧野すぐり筆 アオテンナンショウ

村上麻紀筆 ヤマシヤクヤク

高原幹子筆 ノシキク

会期 2014年 11/15 [土] ~ 12/28 [日]

協力: 日本植物画倶楽部



交通案内 ★ 駐車場はございません

- 西武池袋線 大泉学園駅下車(南口) 徒歩5分
- JR中央線、西武新宿線から バスで「学芸大付属前」下車、徒歩3分

主なバス経路

- 荻窪駅/上井草駅から、西武バス「長久保行」
- 西荻窪駅/上石神井駅から、西武バス、関東バス「大泉学園駅行」
- 吉祥寺駅/武蔵関駅から、西武バス「新座栄行」「都民農園セコニック行」他

入場無料

同時開催 内藤廣氏 講演会 関連展示 「牧野記念庭園と牧野富太郎記念館」

- 開園時間: 午前9時~午後5時 (ただし、企画展は午前9時30分~午後4時30分)
- 入場無料
- 園芸相談: 午前9時30分~12時30分、午後1時30分~4時30分
- 休館日: 火曜日、年末年始(12/29[月]~1/3[土]迄) ※12/23[火・祝]は開館し、翌日の24[水]は休館いたします。
- 企画展についてのお問い合わせ先: TEL 03-6904-6403 FAX 03-6904-6404
- 所在地: 練馬区東大泉6-34-4 E-mailは、makinoteien@mist.ocn.ne.jp

練馬区立 牧野記念庭園記念館
牧野記念庭園は文化庁登録記念物(遺跡および名勝地)です

Makino Memorial Garden & Museum

企画展内容

まきのとみたろう

牧野富太郎（1862-1957）は、長年の植物研究において、ヤマトグサをはじめとして多くの植物に学名を与え発表しました。ラテン語で表記される学名は、属名と種小名の二語からなり、それらの語句に続いて命名した人名が示されます。つまり種小名のあとに‘Makino’とあれば、富太郎が命名した植物であることがわかります。富太郎がどのような植物と出会い、興味を持ち、学名を付けたのかという問いかけは、富太郎の研究の全貌を知るうえで見落とすことのできないものでしょう。

本展では、現在日本で幅広く活動する日本植物画倶楽部会員による植物画の展示を通して、富太郎が命名した数多くの植物のうち28点を紹介します。



牧野すぐり筆 アオテンナンショウ



石川美枝子筆 ヒメタニワタリ



高原幹子筆 ノジギク



村上麻紀筆 ヤマシャクヤク

昭和5年8月 羽後鳥海山に於ける牧野富太郎



牧野富太郎（1862-1957）

1862（文久2）年4月24日に高知の佐川村に生まれる。生涯に発見・命名した植物は1,500種類以上、採集した植物は約40万点、研究のために収集した書籍は約4万5千冊にのぼる。1926（大正15）年に渋谷から北豊島郡大泉村（現練馬区立牧野記念庭園の所在地）に移り住み、1957（昭和32）年に満94歳で没するまでの約30年をこの地で過ごした。

関連イベント

講演会「牧野記念庭園と牧野富太郎記念館」

- 【講師】内藤廣氏（株式会社内藤廣建築設計事務所 代表取締役）
- 【日時】2014年11月15日（土）午後2時～4時
- 【参加】無料
- 【定員】28名
- 【申込】事前申込制（抽選）
- 【場所】練馬区立牧野記念庭園 講習室

講座「ボタニカルアート講座」

- 【講師】石川美枝子氏（植物画家）
- 【日時】2014年11月19日、11月26日、12月3日、12月10日（いずれも水曜日の午前10時～正午まで）
- 【内容】本格的なボタニカルアート（植物画）の描き方を学びます。
- 【材料費】1200円
- 【持ち物】透明水彩絵具、水彩筆など
- 【定員】16名（4回すべてに参加できる方）
- 【申込】事前申込制（抽選）
- 【場所】練馬区立牧野記念庭園 講習室



内藤廣（建築家・東京大学名誉教授）

1950年生まれ。1976年早稲田大学大学院修士課程修了。フェルナンド・イゲーラス建築設計事務所（スペイン・マドリッド）、菊竹清訓建築設計事務所を経て、1981年内藤廣建築設計事務所を設立。2001年から東京大学大学院教授、副学長を歴任。2011年東京大学名誉教授・総長室顧問。主な建築作品に、海の博物館、安曇野ちひろ美術館、牧野富太郎記念館、島根県芸術文化センター、虎屋京都店、旭川駅、九州大学椎木講堂など。練馬区内で設計した建物には、ちひろ美術館・東京、練馬区立牧野記念庭園、練馬区立向山庭園がある。

近著には、『内藤廣と若者たち 人生をめぐる一八の対話』（鹿島出版会）、『内藤廣の頭と手』（彰国社）、『内藤廣の建築 1992-2004 素形から素景へ1』、『内藤廣の建築 2005-2013 素形から素景へ2』（TOTO出版）などがある。

「アーティスト・トーク」

日本植物画倶楽部会員による解説

- 【日時】
第一回 2014年11月24日（月・祝） 内城葉子氏
第二回 2014年11月30日（日） 曾我恵子氏
いずれも午後2時30分より20分程度
- 【参加】無料（申込不要）
- 【場所】練馬区立牧野記念庭園記念館 企画展示室

【講演会・講座／申込方法】

郵便往復はがぎの往信用裏面に郵便番号・住所・氏名・電話番号・イベント名を、返信用表面に郵便番号・住所・氏名を明記して「講演会は11月7日（金）（必着）」、「講座は11月8日（土）（必着）」までにお申し込みください。

宛先：〒178-0063 東京都練馬区東大泉6-34-4 練馬区立牧野記念庭園記念館

※講演会・講座の対象は原則として区内在住・在勤（在学）の方です。区内在住でない方は勤務先や学校の住所を記入してください。お申込みは一人一通に限ります。

牧野記念庭園にはスエコザサ、センダイヤ（サクラ）、ヘラノキなど300種類以上の植物が植えられています。園内の記念館では企画展を開催、鞘堂では牧野博士が研究に専念した書齋と書庫を公開しています。

